

仙台市 五橋駅に駐輪場

7月 地下鉄全駅に整備完了

仙台市は7月、市地下鉄南北線五橋駅(青葉区)近隣の市有地に駅利用者向けの駐輪場を設置する。8日開会の市議会2月定例会に条例改正案を提出する。南北線は1995年までに、五橋を除く各駅に駐輪場が設置されたが、五橋駅は用地確保が難航していた。東西線と合わせ、市地下鉄全駅への整備が完了する。

駐輪場は市立病院の移転跡地の一角で、駅出入口「南2・荒町方面口」の隣接地に設置する。面積は299平方メートル。一時利用を合わせ、自転車56台分のスペースを確保し、現在は屋根の支柱の基礎工事が進む。舗装工事や券売機の設置などを経て、今年6月の完成を見込む。900万円を投じる。

駐輪は自転車のみの利用はできない。方向性向上のため、全90駅への駐輪場設置を進めてきた。2015年開業の東西線も17年までに全駅に整備し、五橋駅が唯一残った。

市道管理課の上野喜幸課長は「自転車を使う五橋周辺の住民は、駐輪場の整備が待たない」と話した。



工事が進む駐輪場の予定地。五橋駅の出入り口(左奥)に隣接する

漁獲回復願う サケ稚魚放流

南三陸 志津川

南三陸町志津川の八幡川で4日、町の主力魚種サケの稚魚放流が始まった。極度の漁獲不振で確保できる採卵数が限られ、今季の放流は昨季の3割ほどの約100万匹を見込む。

志津川淡水漁協の組合員ら6人が作業。ふ化場からトラックで約5キロの稚魚5万5000匹を河口の1キロほど下流に運び、ホースやバケツで放した。

町地方卸売市場の2021年の秋サケの水揚げは、過去10年間で最低の24・4ト。20年の2割弱で、ピーク時の1割にも満たない大不漁に見舞われている。稚魚数を維持するため、人工ふ化放流事業を担う志津川淡水漁協が、増殖協会は昨季に続き山形県遊佐町の組合から種卵を移入。試験的に初めて気仙沼市の神山川からも確保した。

3月まで、6回に分けて放流し、通常なら3〜4年後に川に戻る。淡水漁協の千葉純一さん(36)は「一種卵集めに苦労したが、放流できてまずは安心した。一匹でも多く帰郷してほしい」と願った。



ホース(奥)やバケツで稚魚を放す漁協職員。4日午後3時30分ごろ、南三陸町志津川の八幡川

一足お先春柔らか



県華道連盟の「春のいけばな展」が5日、仙台市青葉区のせんたいメッセアトリックで始まった。8日まで。

池坊、小原流、本原流、流など、連盟に所属する8流派の会員の作品56点を展示。フクジュソウやカスミソウ、カーネーションなどさまざまな春色が並んだ。来場者は写真を撮るなどしてじっくり鑑賞し、一足早い春を楽しんだ。友人と春を表現した作品を鑑賞する来場者。

仙台でいけばな展 8日まで

訪れた泉区のパート従業員千葉直子さん(58)は「流派によって趣が違い、奥が深いと感じた。花から元気をもらった」と話した。

新型コロナウイルスの影響で2年ぶりの開催。県華道連盟の朴沢一理理事長は「出展者の作品にかけられる気迫、意気込みが伝わってくる。多くの人に楽しんでほしい」と話した。

7日に46作品が入替わる。午前10時〜午後7時(6、8の両日は午後2時〜午後5時)。入場料500円。

閉館したグリーンピア ホテル運営業者 岩沼市公募開始

岩沼市は2日、昨年11月末に閉館した市内のグリーンピア岩沼のホテルについて、運営事業者の公募を始めた

市はホテル関連部分の敷地約4500平方メートル(地上3階・地下1階)のホテル1棟(客室47室)、木造平屋のロジス棟などを無償で貸し付ける。貸付期間は5〜10年で、土地については5年後に貸付額の見直しを協議する。

グリーンピア岩沼のホテルを巡っては、阪急阪神第一ホテルグループの第一ホテルサービス(東京)が市から施設を借り受け、2004年4月に開業した。しかし、新型コロナウイルスの影響で売り上げが落ち込み、昨年11月末で営業を終えた。

ホテルや旅館の運営実績が3年以上ある法人が対象。公募期間は今年2月8日までで、3月中旬以降に事業者を選定する方針。市は10月1日までにホテル事業を始めるよう求めている。

ご当地情報満載 旅行気分いかか

新聞社書籍フェア 仙台、来月7日まで

全国の地方新聞社と通信社の出版書籍を集めた恒例の「全国新聞社ふるさとブックフェア」が、仙台市青葉区のヤマト書店仙台三越店で開かれている。全国新聞社出版協議会と同書店の主催。3月7日まで。

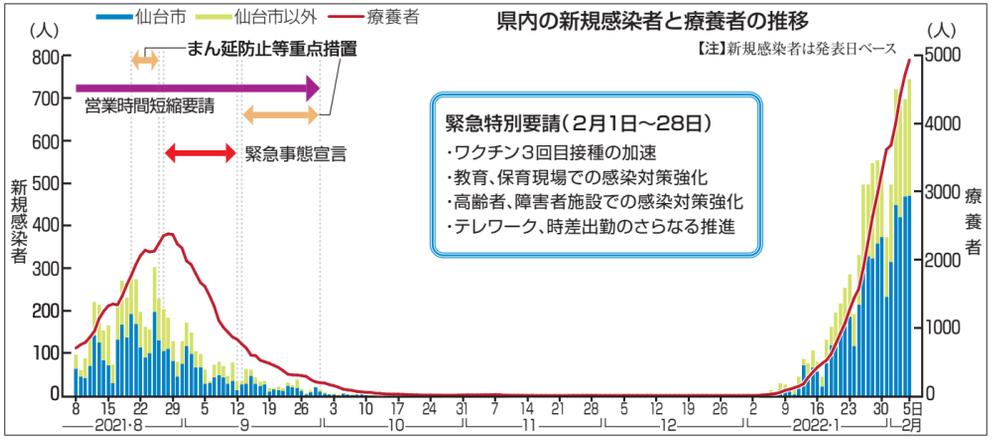
北海道から沖縄まで全国31社が参加し、郷土の歴史や文化、食を伝える約43万点を取りそろえた。新刊1万冊の顔で日本資本主義を味わってほしい」とアピールした。

同店の開催は5回目。寺畑元貴店長は「その土地ならではの情報が豊富で、見ているだけでも楽しい。ぜひ手に取って、旅行気分を味わってほしい」とアピールした。

全国の新聞社の出版物が並んだフェア



全国の新聞社の出版物が並んだフェア



計24944人(+744人)		県内の病床使用率(%)	
入院	療養	全入院者	重症者
149	978	28.6	5.5
2933	1342	64.3	20.0
1342	19422	35.5	7.5
118	118	82.4	37.5
118	118		

累計	新規	累計	新規	累計	新規
15626	470	797	16	145	5
1149	34	587	28	403	15
482	19	53	4	205	6
368	3	4	1	51	4
210	16	224	17	52	4
805	28	85	4	30	1
193	8	36	5	175	1
625	14	60	2	77	1
330	9	63	2	116	1
432	12	210	4	39	4
288	5	71	1	38	1
349	7	111	1	130	

宮城県立高等技術専門学校 令和4年度入校生募集

●対象/高等学校卒業または卒業見込みの方
●訓練科・募集人数/県立高等技術専門学校または産業人材対策課のホームページでお知らせ
●訓練期間/4月から1年間または2年間
●選考日(学科・面接)/3月15日(火)
●申し込み/2月22日(火)~3月8日(火)に入学を希望する高等技術専門学校へ(求職中の方は最寄りのハローワークへ)
●各県立高等技術専門学校
●産業人材対策課 ☎022(211)2762

みやぎの伝統的工芸品展

県内には、国または県が指定した19品目の伝統的工芸品があります。歴史と風土の中で育れ、脈々と受け継がれてきた素晴らしい魅力を多くの方々に知っていただくため、展示および職人による販売(一部)を行います。

●日時/2月8日(火)~13日(日)午前10時~午後6時(最終日は午後4時まで)
●販売日は2月10日~13日の4日間(協力:東北電力(株)宮城支店)
●場所/東北電力グリーンプラザアークホール(仙台市青葉区一番町3-7-1)
●新産業振興課 ☎022(211)2722 FAX 022(211)2729

みやぎ水産の日まつり

第46回宮城県水産加工品品評会受賞品のほか、水産加工品や林産加工品などの販売会を開催します。

●日時/2月16日(水)~20日(日)午前10時~午後7時(予定)
●場所/JR仙台駅2階ステンドグラス前ほか
●水産振興課 ☎022(211)2954

宮城県立高等技術専門学校 令和4年度入校生募集

●対象/高等学校卒業または卒業見込みの方
●訓練科・募集人数/県立高等技術専門学校または産業人材対策課のホームページでお知らせ
●訓練期間/4月から1年間または2年間
●選考日(学科・面接)/3月15日(火)
●申し込み/2月22日(火)~3月8日(火)に入学を希望する高等技術専門学校へ(求職中の方は最寄りのハローワークへ)
●各県立高等技術専門学校
●産業人材対策課 ☎022(211)2762

宮城県立住宅供給公社 募集

県は、都度入居申し込みが可能で、先着順により受け付ける常時募集を行っています。募集住宅や申込方法は、下記窓口にお問い合わせください。

●宮城県立住宅供給公社(石巻市、気仙沼市、東松島市を除く) ☎022(224)0014
〒980-0011仙台市青葉区上杉1-1-20
●宮城県立住宅供給公社東郷支社(石巻市、気仙沼市、東松島市) ☎0225(85)0296
〒986-0812石巻市東中里1-11-2
●住宅課 ☎022(211)3252

第2回宮城県産山の幸福売会

県内で栽培された安全・安心なきのこなどをはじめとする山の幸の消費拡大を図るため、山の幸福売会を開催します。

●日時/2月14日(月)~18日(金)午前10時~午後2時
●場所/県庁1階玄關ホール
●林業振興課 ☎022(211)2914

灯油の取り扱いに注意しましょう

灯油を家庭のホームタンクからポリタンクに移すとき、目を離さず注ぎすぎから、灯油を流出させてしまう事故が起きます。

流出した灯油は、河川を汚染するほか、火災の原因となる危険もあります。また、灯油の回収や処理にかかる費用は、原因者の負担になりますので、取り扱いには十分な注意をお願いします。

もしも灯油が流出したら、速やかに県の各土木事務所、市町村または最寄りの消防署に連絡してください。

●河川課 ☎022(211)3172

県からののお知らせ

※各記事の詳細内容は各窓口にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

宮城県 県からののお知らせ 検索

宮城県立障害者情報センター

☎022(393)5501 FAX022(393)5502
Eメール info@mimisuppo-miyagi.org

宮城障害者職業能力開発校 令和4年度入校生前期募集

●科名/①パソコン基礎科②職域開発科
●内容/①事務補助②事務補助、物流に関わる技能の習得
●対象・募集人数/①身体障害者手帳(視覚障害)所持者・5人の精神障害者保健福祉手帳所持者・10人
●選考日/①3月22日(水)②3月17日(木)
●訓練期間/①②4月12日(火)~9月16日(金)
●申込期間/①2月18日(金)②2月25日(金)までに最寄りのハローワークへ
●宮城障害者職業能力開発校 ☎022(233)3124 FAX 022(233)3125

みやぎ女性のための出張相談

DVや離婚、子育て、親子関係など人間関係を悩む女性のための個別相談を実施します。NPO法人ハーティ仙台の女性相談員が対応します。1人で悩まず、お気軽にご相談ください(費用無料)。

●日時・場所/2月21日(月)午前10時30分~午後4時・富谷市役所
●申し込み/前日までに下記へ
●富谷子育て支援課 ☎022(358)0516

助産師による妊産婦電話相談

県は、妊娠・出産・産後の生活などに不安を抱える妊産婦の皆さんの相談に応じるため、助産師による電話相談を行っています。

●相談電話/☎090(1060)2232
●受付時間/毎週月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)午後1時~7時
●子ども・家庭支援課 ☎022(211)2633

河北 Books 読んで、学んで、備えよう!

あなたのまわりの取り組みは?

全35市町村の防災・減災施策

おりはアドバイザー&防災まさむね君と学ぶ
「いざ」といときの備え
見て聞いて考えよう
宮城の防災・減災学習施設

2022 みやぎ防災ガイド

定価770円 好評発売中!

お求めは、書店、河北新報販売店、または河北新報出版センターまで。
河北新報配達地域にお住まいの方、河北新報販売店または出版センターに弊社の本をお申し込みの場合、ご自宅や職場に配達致します。配達料無料(ただし、一部に配達できない地域もあります)。

発行 河北新報出版センター 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28
TEL022-214-3811 FAX022-227-7666 https://kahoku-ss.co.jp/